

授業科目名	漢検	開講年次	全学年	単位数	2単位 (4単位)
サブタイトル	<u>確実に</u> 漢検(準2級あるいは2級)合格を目指す	担当者	百花草 浩治		
講義概要	<p>【概要】 本講座は、<u>確実に</u>漢検(準2級あるいは2級)合格を目指すための講座である。 漢検の出題内容は、主として、漢字の読み、書き取り、送り仮名を含めた訓読みの書き取り、同音異義語、同訓異字、対義語、類義語、四字熟語、四字熟語の意味、部首、熟語の構成、誤字訂正である。 なお、準2級合格を目指す前段階として、<u>3級から</u>学習を始めることも1つの方法として極めて有効である。 ※ https://www.kanken.or.jp/kanken/</p> <p>【到達目標】 まず第一に、自分に合った(合理的、効率的、効果的な)学習方法を見つけたうえで、次に、漢字学習の習慣づけを意識的に行い、最終的に、<u>確実に</u>漢検に合格できる学力を身に付け、漢検に合格すること。</p>				
履修条件	漢検(準2級あるいは2級)の合格を <u>真剣に</u> 目指す学生であること。				
教科書・参考書	<p>【教科書】 『過去問題集』[各年度版](日本漢字能力検定協会)、『頻出度順問題集』(高橋書店)など</p> <p>【参考書】 『漢検 漢字辞典[第2版]』、『漢検 四字熟語辞典[第2版]』(日本漢字能力検定協会)など</p>				
授業回数	授業内容				
1	ガイダンス、模擬試験				
2	読み ①				
3	読み ②				
4	書き取り(音読み) ①				
5	書き取り(音読み) ②				
6	書き取り(訓読み)				
7	書き取り(送り仮名を含めた訓読みの書き取り)				
8	四字熟語				
9	四字熟語(意味)				
10	対義語				
11	類義語				
12	同音異義語				
13	同訓異字				
14	熟語の構成、部首				
15	まとめ、模擬試験				
評価基準	準2級あるいは2級の合格者に、各2単位が単位認定される。最大4単位。				
その他	① 学内での「団体受検」、② 公開会場(https://www.kanken.or.jp/kanken/personal/)での「個人受検」、③ 「CBT受検」(https://www.kanken.or.jp/kanken/cbt/)				